

平成25年度の「保安・環境査察」を開催しました

当社は毎年、年度末に「保安・環境査察」を行っています。この目的は、社長自らが大分事業所を査察し、保安・環境に関する活動報告及び意見を聴いて、助言、指導を行うことで保安・環境対策の向上を図り、安全で環境に配慮した企業経営を確保することにあります。また、オブザーバーとして民間株主の昭和シェル石油㈱、コスモ石油ガス㈱、岩谷産業㈱の3社からも参加頂き、多方面からの助言、指導を頂いています。

さて、平成25年度は3月28日(金)に開催し、平成25年度の事業所活動目標と、各課からの実績報告がありました。総務安全課からは直近の3月14日に起こった伊予沖地震への対応や、排水の水質、騒音、悪臭の環境管理状況等、操業課からは気象・海象悪化時の操業状況連絡方法の改善等、技術課からはJOGMECにより実施された安全調査や、主要な補修工事案件等についての報告がありました。

また構内施設も視察し、平成25年度実施済みの補修箇所や、平成26年度計画の補修箇所を中心に確認しました。

最後にオブザーバー参加の皆様と、社長から査察の講評を頂きました。良い評価としては施設管理が維持できている、ローリーオンライン受注システムが順調に稼働できるようになった、操業状況連絡は株主として大変ありがたい、等がありました。また、今後の取り組み課題としては、地震・津波へのリスクマネジメント対策や、他社事故事例を参考に、自社の改善に役立てる、等のご意見も頂きました。

今後も事業所の安全・安定操業のため、保安・環境の継続的改善に努めます。

本社 業務課 蘆田

